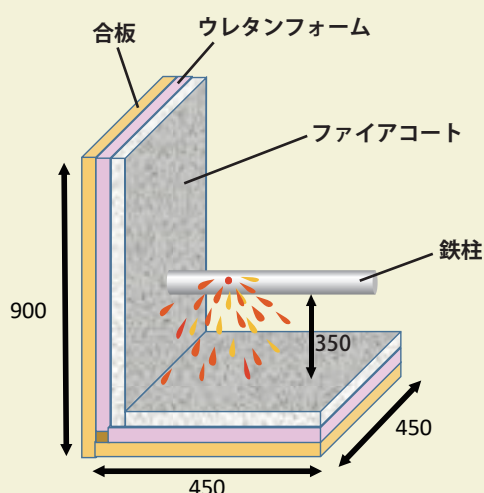


ファイアコート

近年、建築現場で溶接作業等の火気がウレタンフォームに引火し、火災による人身事故が発生しています。

ファイアコートはウレタンフォームの初期着火防止効果が期待出来ます。

ウレタンフォーム+ファイアコートにて溶接火花による簡易燃焼試験を行った結果



特長1. ウレタンフォームに塗布することにより、着火防止効果が期待できます。

〔付着性試験結果〕

	破断点
ファイアコートA	ウレタンフォームの凝集で破断
ファイアコートB	ウレタンフォームの凝集で破断

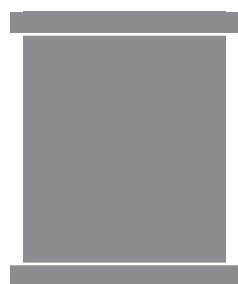


特長2. ウレタンフォームに対し、密着性に優れています。

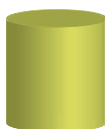
ファイアコートはA(2材型)とB(1材型)がございます。

使用方法

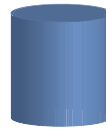
ファイアコートA 2材型薄塗り (標準塗厚1mm)



主材 20kg



混和液 10kg



清水 0~8L

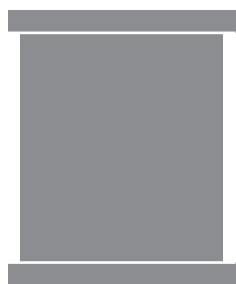
所要量(1mm)

吹付塗り 1.0~1.2kg/m²

施工器具

リシンガン、刷毛等

ファイアコートB 1材型厚塗り (標準塗厚1~3mm)



主材 20kg



清水 10~13L

所要量(1mm)

吹付塗り 0.85~1.0kg/m²

こて塗り 1.1kg/m²

施工器具

リシンガン、ローラー、
金ごて等

荷 姿

■ ファイアコートA 30kg/セット (25~30m²/セット)

■ ファイアコートB 20kg/袋 (20~24m²/袋)

※ファイアコートは初期着火防止を目的としており、不燃認定材料ではございません。
ウレタンフォームとの複合不燃が必要な場合は「キクスイ 不燃コート」をご使用ください。



注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。
※上記の各種製品データは、**kikusuiダウンロードサイト** (『キクスイダウンロードサイト』を検索) でご確認ください。

